

うまい話には裏があるんだゾウ!



消費者被害注意情報

☆ 劇場型投資詐欺の新たな題材……「**鉱物担保証券**」にご注意!

未公開株や社債、外国通貨などを売りにつけるいわゆる「劇場型投資詐欺」、その派生型として「**鉱物担保証券**」なるものの被害が県内で発生しています。

● 劇場型投資詐欺って?

業者甲「A社の者です。この証券を買いませんか? 無理には勧めませんが」

消費者「興味ないです」

業者乙(甲とは別人)「B社の者です。A社の証券は選ばれた人しか買えないんです。あなたがA社から購入した証券を、うちが高く買い取りますよ」

消費者「ふーん。簡単に差額が儲かるなら買おうかな、ふふふ。……あれ、証券を買ったのに肝心のB社と連絡が取れないぞ? A社も行方をくらましてる。だ、だまされた〜!」

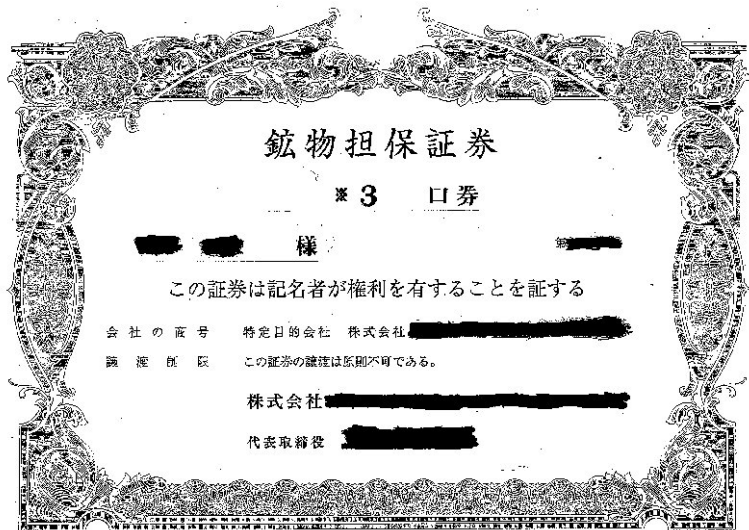
↑こんなふうに、複数の人間がグルになって価値のないモノを巧みに売って金をだまし取る手口を「劇場型投資詐欺」といいます。

● 「**鉱物担保証券**」を読んでも内容は全然分からない

今回の被害事例は、劇場型投資詐欺の手口で「**鉱物担保証券**」を売りにつけるものです。右がその証券なのですが、証券にもパンフレットにも一体何をどう「担保」したものなのか全然書かれていません。

また今回のケースでは、登場する業者名でインターネットを検索すると、いかにも急ごしらえの第三者(を名乗る者)のホームページに「主要取引先 A社」と記されていて、あたかも各社が実在するかのように見せかけているあたり、巧妙です。

え、そんな怪しい話にひっかかるものか、ですって? いやいや、悪い奴はちやんと判っていて、実在する大手企業を名乗ってみたり、インターネット等を使って自分で情報を確認することができない消費者を狙うんです。



● お年寄りが被害に遭いやすいので周囲の方はご注意ください!

こうした詐欺でまず狙われるのは高齢者です。でも「自分だけは大丈夫」と思っている人も、巧妙化する手口にご注意くださいね。